

2024 年度職業講話 生徒感想文（附属中学校Ⅲ年生）

講師 佐藤 誠二さん（高校30期） 2025年1月25日開催

講演タイトル 「充実した高校3年間に向けて～「新入社員研修」からのヒント」

- \* 高校生活を送る目的のようなものや、よりよい高校生活を送るためのテクニックのようなものを知ることができたような気がします。自己開示により互いの「盲点の窓」や「秘密の窓」を知ることにつながり、そこに対話が加わることによりチームワークや学びの質が良いなることが分かりました。また、イソップ童話のように、同じことをしていても気の持ちようや、考え方によっては全く精神が変わることも興味深かったです。
- \* 私は、今回の講演を聞いて、自分でやる意味を見つけ出して、それをやり通す力の大切さ、そしてチームワークの大切さについて知りました。私は、主体的に動いて、成功よりも失敗する方が多く、失敗しない方法は知っているが、成功する方法はよく分かりません。そのため、前に、失敗したことは成功したが、その後失敗してしまうことがあるため、今まで成功したことが少ないです。だから成功していくために、繰り返しやっていきたいです。今回講話を開いていただきありがとうございました。
- \* グループで何かをする時、しっかりとコミュニケーションがとれなければうまくいかない。そのための「自己開示」はとても重要だと感じました。待たずに「自分から何かをする」ということを大切にしたいです。今、僕たちは合唱コンクールに向けて練習を頑張っています。勝っても、負けてもクラス全員で団結して頑張ったことは大切な経験になると思います。さらに、もし勝つことができればなぜ勝つことができたのか、負けてしまっても他のクラスのどこが良かったのか、自分たちの悪かったところ、良かったところを分析するようにしたいです。
- \* 大変興味深いご講演をありがとうございました。将来就職して社員になる、という不安が減りました。大人になっても「チームワーク」や「主体性」などは変わらず重要だと知り、今後の学校生活はその練習段階だと思いました。お互いを知る、お互いが鏡になって自分をより深く知っていきたいです。探求学習ではお互いの長所・短所を理解した上で、チームでプロジェクトを進められていると思いました。今後、ストレッチした目標に挑戦していきたい！高校3年間は、部活に全力で取り組み、先輩・後輩の橋渡しをしたい！
- \* すてきなご講演ありがとうございました。私は、シャイな性格で、初対面の人に話しかけたり、自分のことを話したりすることが苦手です。しかし、今回のお話を聞いて、改めて自己開示と対話の重要さに気づかされました。共通点が見つかることで安心感が生まれ、より仲良くなれる気がします。あと、1、2ヵ月でこのクラスも終わり、クラス替えがあるため、友人ができるか不安でした。このご講演で学んだことをいかしてがんばりたいです。
- \* 本日はご講演ありがとうございました。新入社員研修の内容を体験できたと共に、今から長く通じることを学ぶことができました。自分の意見を大切に、周りもそれを受け入れるというスタイルで講演されているのがとてもすてきだと思いました。主体性も意見をしっかり持つことからだと思うので、まずはそこを大切にしたいです。
- \* 佐藤様、大変興味深いご講演ありがとうございました。対話を混ぜた講演であつという間

でした。身近な話題だったので本当に楽しかったです。

- \* ご講演ありがとうございました。主体性は自分の好きな分野にしか持てない物だと思っていましたが、どのように捉えるかによって主体性は全然変わってくるのだと分かりました。そのため、自分があまり興味のないことやネガティブなことも考え方をさえればもっと楽しくできるのだと思いました。この考え方をつかってできる限り物事に主体的に取り組みたいです。
- \* 本日はお忙しい中、講演のために本校へお越しいただき、ありがとうございます。本来会社で行うような研修の内容をはじめ、私たちの学生生活にヒントとなるような貴重なお話をいただき、大変参考になりました。積極的な自己開示、対話、そして挑戦について、私は中学3年間を振り返って、特に目標もなく生きてきたことを思い出し、高校3年間では何か挑戦しようと考えていたところでした。そこで今回のお話を受け、挑戦することに対するマインド、それを乗り越えた時に得られるものなど、沢山の事を考えることができ、大変勉強になりました。改めまして、今回は本当にありがとうございました。
- \* 忙しい中、都立大泉高等学校附属中学校に来てくださり、ありがとうございました。大人になるにつれて、チームワークや主体性、成功体験を紡いでいくことが大切だと思いました。急造のチームの中にも「小学校の頃、サッカーをしていた」という共通点を見付けることができよかったです。印象的だったことが、学校外・内での主体性を発揮した行動を考えても、少ししか思いつかなかったことです。これからは主体性を意識して生活し、自らを成長していきたいと思いました。
- \* 確かに他の人との共通点を見出すと、警戒心がとけて接しやすくなりました。これを仕事にも生かしたり、利用したりできるような考え方をしていきたいです。グループで話す時間があると、自分の気持ちが分かりやすくて助かりました。小さいころから積極的に動けるようにして探究などの大きなことでも悩まず動いていけるように変えていきたいと思いました。
- \* とても貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。私は特にイソップの3人のレンガ職人の話が印象に残りました。自分は何か作業をするとき、“あー、早く終わらないかな、”と思いながらやっていました。しかし、その先には何があるのか、楽しさを見出せるかで自分のモチベーションも変わるし、その経験がほかのことに生かせるかもしれないと思いました。また私は、成功体験だけを引っ張り出して自分がうまくできるギリギリのコンフォートゾーンのようなとこにとどまるようにしていた。しかし、それでは高校生活ではやっていけないと知れました。自分でやるべきことも、やらなくてもいいことを積極的に挑戦していきたいと思いました。
- \* 本日はとても興味深い講演をありがとうございました。先生がおっしゃっていたように、最近の若者は待ち人が多く、自分もその一人だと感じました。しかし、チームワークを深めるためには自分のことを公開する、新しい意見を話してもらいなどの主体性を持つことが大切だという言葉に納得することができました。私自身「主体性」という言葉を聞くと、真面目、皆を引っ張る責任が生じるものという印象が強かったのですが、楽しくやる、工夫してやるなど捉え方、視点を変えることによって主体性を発揮できると知り驚きました。また、失敗をしてしまうのが怖いと思っていましたが、しっかり失敗しても振

り返ることによってより深く学んでいきたいなと思いました。改めまして本日はありがとうございました。

- \* 本日はお忙しい中、大変興味深いお話をしていただき、本当にありがとうございました。高橋さんのお話とはまた違った視点から、ではどうしていけばいいのかをお話していただき、とても参考になりました。先生から、主体性を持って、自主的にやらなくちゃならないと言われても実際には具体的によく分からなくて、どうしていいのかもわからなかったけれど、少し現実的に捉えることができるようになったと思いました。また、『反省』ではなく『内省』というのが印象に残りました。今まで私は、比較的ネガティブに捉えてしまうことが多く、「自分はなんてダメなんだ」と思ってしまい、自己肯定感が低いです。でも、うなだれるのではなくて、分析をするのなら、ネガティブにとらえる必要もなく、自分をよりアップデートし続けることができると思います。主体性と内省をこの高校生活では努力しようと思います。
- \* 本日はご講演ありがとうございました。「3人のレンガ職人」の話が特に印象に残りました。私はいつも1人目のレンガ職人のような考えをしています。めんどくさいとかそういう感情しかありません。なのでこれからは、2人目のレンガ職人のような考えをしたいと思いました。3人目になるのは難しそうなのでまずは2人目になりたいと思います。主体性を大切に高校3年間を過ごしてみようと思いました。
- \* 本日は貴重なお話をしてくださり、ありがとうございました。これからの高校3年間に向けて、とても参考になる内容でした。
- \* 共通点を4人の人と見つけ出すことによって、普段から良く話している人や、話したことのないことでも意外とこんな共通点もあるんだという新しい気づきがあってとても面白かった。また、自分は分かっていないが他人は分かっている「盲点の窓」を自分も知ることによって「開放の窓」を広げていき今後の人間関係を楽しみたいと思った。僕はこの授業中の課題の高校3年間について、学年全体がとても仲よく、気持ちよく卒業したいと思った。なので、「自分の高校3年の姿」はその中の一員になることです。
- \* 今回は興味深い講演をありがとうございました。今回の話の中で、初めてジョハリの窓というものを知りました。たしかにこれまでに、自分にしかわからない自分のことや、相手にしかわからなかったことがあったという経験がありました。私はこれから未知の窓の誰も知らない自分にこれから出会っていきたいと思いました。また、「3人のレンガ職人」という話を聞いた時に、2・3人目の職人のように、考えられる自信がありませんでした。なので、2・3人目のように考えられるように何かをする上で主体性を大切にしていきたいと思いました。今回の講話で学んだことを忘れずに、高校生活やその先の生活で取り入れられるようにしていきたいと思いました。
- \* 4人で自己紹介をしたとき、自分たちの共通点を見つけるのが大変だったのですが、とても楽しかったです！また、ジョハリの窓という話を聞いた際、「なるほどたしかにそうだな」と感じました。自分は小学生のころ、話しかけてくれたり、誘ってくれるのを待つタイプだったのですが、中学校になって自分から、話したり、誘うことが増えて、いいことななおか分からなかったのですが、今日、良いことだよとおっしゃっていて、とても安心しました。今日のおはなしを聞いて、主体的な行動を増やしていけばいいなと感じることが

できました。

- \* 本日はご講演ありがとうございました。主体性について、主体性を発揮している状態を考えたとき、最近の自分は自分から考えて行動することができていないと思いました。主体性に関して「どのように捉え、受け止め、行動するかを選択権は自分にある」と考えるというものがありました。この考えを頭に入れてこれから行動していこうと思います。また、イソップ寓話を読み、同じことでも人によって捉え方は異なり、自分が取り組んでいることに意義付けをすることが大切だと分かりました。今回のご講演の内容を、これからの高校生活に生かしていきたいと思います。
- \* 本日は大変興味深いご講演をありがとうございました。今まで自分が主体性を発揮した時を振り返ってみると、中学生になってから自分は被害者意識を感じがちだったことに気づきました。被害者意識を感じ始めると、どんどん気持ちがネガティブになってしまうので、やるべきことにしっかり意味付けをして主体的に取り組んでいこうと思いました。また、中学生の間、安定を望んで新しいことにも主体的に取り組むことができなかつたので、高校では、様々なことに挑戦していきたいと思いました。
- \* 今日のご講演ありがとうございました！！話し合いの時間があつたりと参加したいと思えるような講演でとても楽しかったです。特にイソップの話で、同じことをしていてもその捉え方で向き合い方が変わるんだなと思いました。そこで、勉強をつらいとは思わずに頑張れば結果が出ると考えられるようになれば、もっと成長できるのではないかと考えることができました。そして、今ある環境を大切にしつつ、チャンスを絶対にのがさないように生活していきたいなと思いました！私は努力をし始める前に諦めてしまうことがあるのですが、その先にある未来やゴールを考えてみるのが大切であるのだと思いました。
- \* 今日私たちに講演してくださりありがとうございました。私は人前で発表したり、注目されたりするのが苦手、あまり主体的に取り組めていないと思いました。特に合唱コンの自主練は友達が行くから行くというような状態で、何もできていませんでした。しかし、「意味付け」をしたり、捉え方を変えたりするということを学び、自分は納得することができました。これからは勉強や部活を自主的に取り組み、目標を作り、それを達成するために精進したいです。
- \* 今日私たちに貴重な講演をしてくださり、ありがとうございました。今回の講演の中で、一番印象的だったのは、物事に対して「意味をつける」という話です。私、勉強が正直嫌いで、テスト前に渋々やるみたいな感じで、主体的に取り組むことができずにいました。けれども、「意に挑む」をすることで、未来の自分をイメージしてその自分のためにという意義を設定してモチベーションを保ち、より意欲的に取り組むことができると思います。だから、今回の話を心に刻んで今後あることに対して活かしていきたいです。